

ユネスコ無形文化遺産 「山・鉾・屋台行事」の保存と継承を考える

山・鉾・屋台行事の保存・継承、そして公開・活用についての現状と課題を各地の事例を紹介して考察します。

参加費
無料
事前申込
不要

2019年
11/30 土

時間 9:30 ~ 12:50 (受付9:00~)
会場 茨城キリスト教大学 11号館2階 11203教室

写真：ユネスコ無形文化遺産「日立風流物」



【基調講演】

「山・鉾・屋台行事」の無形文化遺産としての意義

独立行政法人国立文化財機構 東京文化財研究所 客員研究員 **菊池 健策 氏**

【パネルディスカッション】

■パネリスト



全国山・鉾・屋台
保存連合会専務理事
高橋 信一郎 氏



文化庁
文化財第一課
流森 清悌 氏



日立郷土芸能保存会
会長
水庭 久勝 氏

■コーディネーター



茨城キリスト教大学
文学部文化交流学科
清水 博之

主な日程

- 9:30~ 開会の辞
- 9:45~ 基調講演
- 10:15~ パネルディスカッション
- 12:25~ 「日立風流物」人形操作実演会
- 12:45~ 閉会の辞



公共交通機関をご利用ください。(駐車台数に限りがございます)

主催・問合せ先：茨城キリスト教大学 文学部 文化交流学科
担当：清水博之 ☎ 0294(52)3215(代表)

後援：全国山・鉾・屋台保存連合会